

目標																
期	月	週	単元	小単元・項目	時数	主な目標	重要観	学習ポイント	指導形態・準備物	評価方法	他との関連					
前期	4	1	「物質」 化学変化と原子・分子	ガイダンス	1					一斉授業	中間テスト	化学の基本、高校でもずっと使います				
		2		銅はどうなった？ 1章 物質の成り立ち	1	物質が原子や分子でできていることを理解する。 物質を原子の記号やモデルを使って表すことができる。	③ 実験器具を適切に選び、操作ができるようにしよう。 ② 実験結果から、できた物質がもとの物質とは異なる性質であることや何ができたのかを推定しよう。 ④ 物質を表す原子の記号を覚えよう	グループ 実験 一斉授業								
		3			13											
		4			1											
	5	5		2章 さまざまな化学変化	11	化学変化を原子、分子のモデルで説明できる。	④ 化合物の組成が化学式で表せることを理解しよう。 原子の記号を使い、化学反応式を書こう。モデルも書けるようにしよう。 ② 酸化などの化学変化について、原子・分子のモデルと関連づけて化学反応式として表現しよう。	グループ 実験 一斉授業								
	6	11														
	7	6														
	8	1														
	6	9		前期中間テスト												
	10	11		3章 化学変化と物質の質量の規則性	6	化学変化における質量の規則性について理解する。	③ 質量に注目して実験しよう。 ④ 質量保存の法則を理解しよう。 ② 原子・分子と関連づけて法則を理解しよう。	グループ 実験 一斉授業								
	12	1														
	13	5														
	7	14	「生命」 動物のくらしやなかまと生物の変遷	1	生物の体が細胞からできていることや、動物と植物の細胞のつくりの特徴を見いだす。	① 積極的に観察しよう。 ③ 正確にスケッチしよう。 ④ 細胞のつくりとはたらきを理解しよう。 動物と植物の細胞のつくりについて共通点と相違点を理解しよう。	一斉授業 個別実験									
	15	12														
	8	16		2章 生命を維持するはたらき						12	動物の体には、必要な物質を取り入れ運搬したり、不要な物質を排出するしくみがあることを理解する。	③ だ液の実験についてまとめてみよう。 ヨウ素溶液と、ベネジクト溶液のはたらきを理解しよう。 ② 実験結果からだ液のはたらきを説明しよう。 ④ 血液循環の道筋を、臓器の働きと血液の特徴と関連づけて理解しよう。	一斉授業 グループ 実験			
	17	7														
	18	1														
	9	19		3章 感覚と運動のしくみ						7	動物が外界の刺激に適切に反応するためのしくみとして、感覚器などが発達していることを理解する。	① ヒトのからだを例にして考えよう。 ④ 感覚器官が受け取った刺激によりヒトの体に様々な反応が起こるしくみを理解しよう。	一斉授業 グループ 実験			
	20	1														
	21	16														
	10	22		4章 動物のなかまと生物の進化						16	せきつい動物の分類や無せきつい動物の特徴を理解し、現存の動物と過去の生物との関連について理解する。	② せきつい動物の5つのなかまの特徴をまとめてみよう。 ④ 軟体動物と節足動物の特徴をそれぞれまとめ、共通な特徴を説明してみよう。	一斉授業			
	23	1														
	24	1														
	11	25		深海から高山までひろがる生物の世界まとめ						1						中間テスト 期末テスト 提出物 (ノート 実験 報告書など) 授業態度
	後期	11	26	「エネルギー」 電流の性質とその利用	1	電流回路の基本的な性質や電流と電圧の規則性を見いだす。	③ 電流計、電圧計のつなぎ方、目盛りの読み方が実験のポイントです。 規則がわかったら何度も練習問題をやってみよう。 ② 直列回路や並列回路における電流や電圧の性質、電流と電圧の規則性について注目しよう。	グループ 実験 一斉授業								
27			18													
28			7													
29			10													
12		30	後期中間テスト													
31		2章 電流の正体	7		静電気と電流には関連があることや、電流の正体について理解する。						① 静電気を知るために実験に取組もう。 ② 静電気の規則性に注目しよう。 ④ 静電気と電流の関係を理解しよう。	グループ 実験				
32			10													
33			1													
1		34	3章 電流と磁界		10						電流の磁気作用や電流と磁界との相互作用を理解させ、直流と交流の違いをとらえる。	② 磁界の向きをさぐろう。 ③ 左手の法則、右ねじの法則というように手を使うと覚えやすいです。 ④ ワットという単位を学習します。家庭でよく見かけます。	グループ 実験 一斉授業			
35		1														
36		1														
2		37	「地球」 地球の大気と天気の変化		1						地球上の水は、さまざまな状態で存在し、変化しながら循環していることを理解する。	① 生活との関わりに注目しよう。 ② 飽和水蒸気量のグラフを読む練習をしよう。 ④ 意味を理解して、計算方法を身に付けよう。	グループ 実験 一斉授業			
38	9															
39	10															
40	7															
3	41	3章 大気の様子と日本の四季	7	大気の様子がその温度差と関係して起こることや日本の四季の天気の特徴とそのしくみについて理解する。	④ 四季による天気の特徴をまとめてみよう。	一斉授業										
42	1															
43	1															
44	国境をこえて運ばれる砂「黄砂」まとめ	1														
計	44			140	①自然事象への関心・意欲・態度②科学的な思考・表現③観察・実験の技能④自然事象についての知識・理解						3年技術 電気					

